

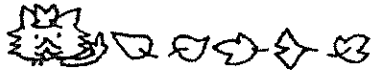


# こぐまぐみだより

No.8 H22. 12.1



周囲の山が色づいて秋の深まりを感じ、大山に雪が降っているのを見かけると冬がそこまでやってきているようです。散歩に出かけ、紅葉に気がついた子どもたちは「オレンジになってるね」「黄色や赤もあるね」と楽しそうにおしゃべりしていました。だんだんと寒い日が多くなってるので、体調の変化に気をつけながら過ごしていきたいと思います。



## “散歩だ～いすき”



どんぐり山で…木の実やどんぐりを拾ったりして楽しむ子どもたち。保育者が落ち葉を集め降らせると「雨だあ」「雪みたい」と大喜び♪子どもたちも一緒になって落ち葉を降らせていると風が“ヒュ～”と吹いてきて落ち葉が“ひらひら”舞いとっても楽しそうでした。

南部体育館の広場で…「先生ピイして」と保育者にホイッスルを吹いてもらい「よーい、どん」とかけっこが始まります。「もう一回」「今度は手をつないで」「次はアンパンマンになって」など繰り返し楽しんでいたら保育者の方がへとへとになってしまいました。子どもたちの体力にびっくり！保育者に負けないうらい元気いっぱいでした。

## “クリスマスツリー作ったよ”

折り紙を細長く切り、端に糊をつけて輪つなぎを作りました。それを色画用紙で作ったクリスマスツリーに飾りつけました。輪つなぎのやり方を教えてもらうと一人で出来る子もあり、手先の器用さに感心しました。

まつぼっくりに毛糸を巻いてまつぼっくりのツリーも作りました。巻き方が難しくても自分で一生懸命巻いたり、保育者と一緒に巻いたりしていました。出来上がったまつぼっくりのツリーを嬉しそうに眺めていました。



## <10月のよてい>

- 3日 身体測定
- 17日 クリスマス会

## “食べるのだ～いすき”

ほとんどの子が箸を使って食べられるようになり、おいしそうに食べています。「おかわりある?」「デザートはなにに」が給食時間の合言葉のようになっています。

最近肉や野菜が苦手だった子ども「先生見て見て、全部食べたよ。ピカピカだよ」と教えてくれる日が多くなりました。その時の顔はニコニコ笑顔。こんな日々の繰り返しで、“給食時間だ～いすき”“食べるのだ～いすき”になっていくといいなと思います。

## <10月のこぐまぐみ>

手先を使った遊びをしたり体を動かして遊んでいきたいと思っています。